

広報

# きたはりま119

<http://www.kitaharima119.net>

災害のない明るいまちづくり

2019 SPRING  
北はりま消防組合

vol. 14

- ・組織・人事・財政の状況
- ・平成30年中火災・救急・救助の概要
- ・119ワイド!
- ・救急隊の活動について
- ・住宅用火災警報器で災害リスクが減少!
- ・あぜ焼きによる火災が多発!!



平成30年中火災・救急・救助件数

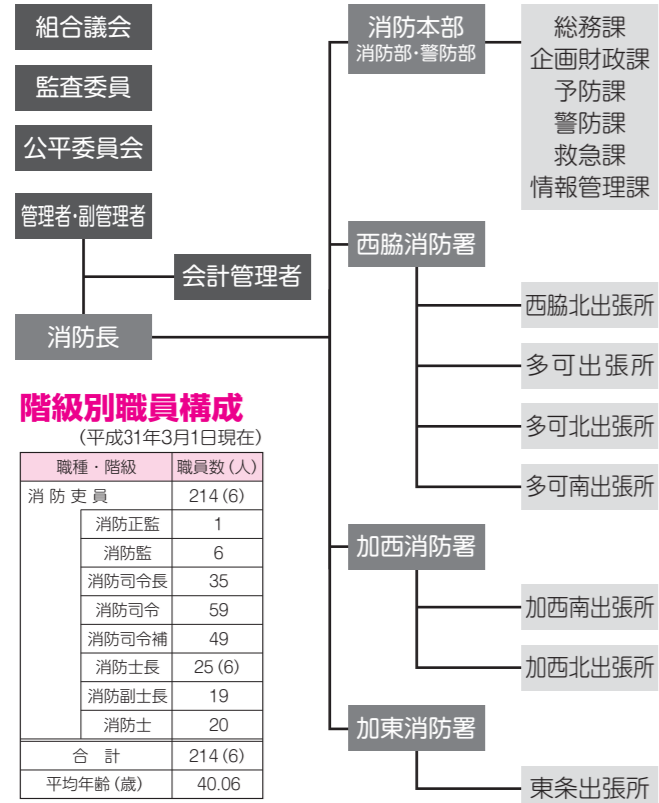
	西脇市	加西市	加東市	多可町	中国道	管外	合計
火災	17	33	25	14	0	0	89
救急	2,083	1,978	1,930	923	21	3	6,938
救助	40	39	48	29	0	0	156





# 北はりま消防組合組織図

(平成31年4月1日)



## 階級別職員構成

(平成31年3月1日現在)

職種・階級	職員数(人)
消防吏員	214(6)
消防正監	1
消防監	6
消防司令長	35
消防司令	59
消防司令補	49
消防士長	25(6)
消防副士長	19
消防士	20
合計	214(6)
平均年齢(歳)	40.06

※うち括弧は、再任用短時間勤務職員の人数を表す。

# 組織構成

(平成31年3月1日現在)

管理者	片山 象三	西脇市長	
副管理者	西村 和平	加西市市長	
	安田 正義	加東市長	
	吉田 一四	多可町長	
	吉田 孝司	西脇市副市長	
組合議会	議長	村井 公平	西脇市議会選出
	副議長	植田 通孝	加西市議会選出
	監査委員	山本 通廣	加東市議会選出
	議員	村岡 栄紀	西脇市議会選出
		原田 久夫	加西市議会選出
		大畑 一十代	加東市議会選出
		清水 俊博	多可町議会選出
		笹倉 政芳	多可町議会選出
	代表監査委員	高瀬 英夫	西脇市代表監査員
	公平委員会	委員長	岸本 信子
委員長代理		吉田 隆秀	西脇市公平委員会委員長代理
委員		藤原 悟	西脇市公平委員会委員
会計管理者	西山 淳子	西脇市会計管理者	

# 北はりま消防組合の組織・人事・財政状況

## 職員の給与など

北はりま消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、平成29年度における職員の給与や勤務条件などの状況を公表します。なお、詳細は北はりま消防本部ホームページでご覧になれます。

### 1 総括

#### (1) 人件費の状況(一般会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (平成29年4月1日) 人	歳出額 A 千円	実質収支 千円	人件費 B 千円	人件費率 B/A %	(参考) 平成28年度 人件費率 %
平成29年度	147,999	4,401,179	20,821	1,802,113	40.9	57.7

#### (2) 職員給与費の状況(一般会計決算)

区分	職員数 人	給与費			
		給料 千円	職員手当 千円	期末勤勉手当 千円	計 千円
平成29年度	214	816,492	224,294	318,994	1,359,780

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。  
 2 職員数は、平成29年4月1日現在の人数である。  
 3 給与費については、任期付き短時間勤務職員(再任用職員)の給与が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

### 2 職員の平均給与月額及び初任給等の状況

#### (1) 職員の平均年齢及び平均給料月額の状況(平成29年4月1日)

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
38歳	306,621円	361,047円

(注) 1 「平均給料月額」とは、平成29年4月1日における職員の基本給の平均である。  
 2 「平均給与月額」とは、平成29年4月1日における給与月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外手当などのすべての諸手当の合計額の平均である。

#### (2) 職員の初任給の状況(平成29年4月1日)

区分	北はりま消防組合	国(公安職(一))
大学卒	195,500円	208,000円
短大卒	180,000円	-
高校卒	166,000円	169,500円

### 3 消防職の級別職員数及び給料表の状況(平成29年4月1日)

区分	標準職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
1級	消防士の職務	29人	13.5%	166,000円	324,400円
2級	消防副士長の職務	22人	10.3%	181,700円	361,200円
3級	消防士長の職務	16人	7.5%	208,200円	380,500円
4級	消防司令補の職務	44人	20.6%	248,300円	397,900円
5級	消防司令の職務	63人	29.4%	291,800円	415,300円
6級	消防司令長の職務	33人	15.4%	318,300円	424,800円
7級	消防監の職務	6人	2.8%	346,800円	440,300円
8級	消防正監の職務	1人	0.5%	381,300円	454,400円

### 4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

#### (1) 勤務時間の状況(平成29年4月1日)

区分	勤務時間		休日等
	始業時刻	終業時刻	
毎日勤務者	8:30	17:15	・日曜日及び土曜日 ・国民の祝日 ・年末年始(12月29日~31日,1月2日~3日)
	1週間当たり 38時間45分勤務		
隔日勤務者	8:30	8:30	・日曜日及び土曜日 ・国民の祝日 ・年末年始(12月29日~31日,1月2日~3日)
	1週間当たり 38時間45分勤務		

#### (2) 年次休暇の取得状況(平成29年1月1日~平成29年12月31日)

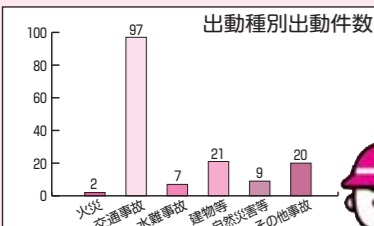
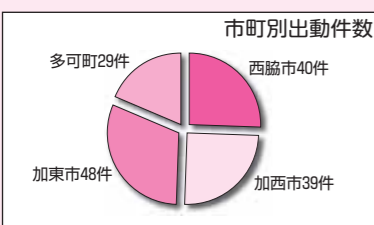
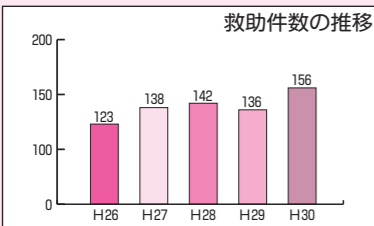
区分	取得者数	平日取得日数
全体	207人	7.82日
毎日勤務者	37人	7.38日
隔日勤務者	170人	8.86日

### 5 職員の分限及び懲戒処分状況

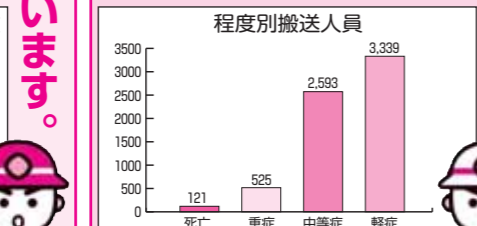
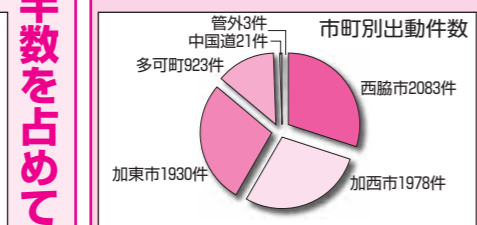
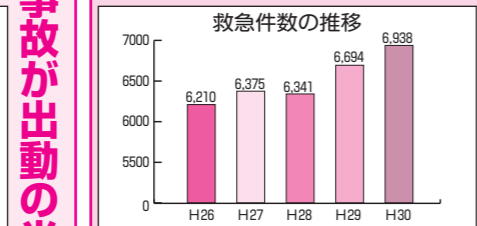
平成29年度において、分限処分は0件、法令違反による懲戒処分(戒告)が2件ありました。

# 平成30年中 火災・救急・救助の概要

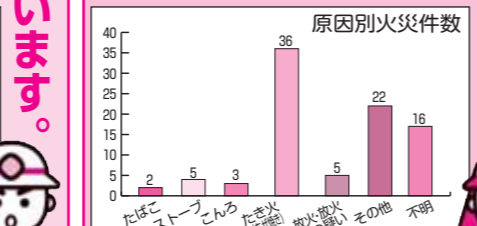
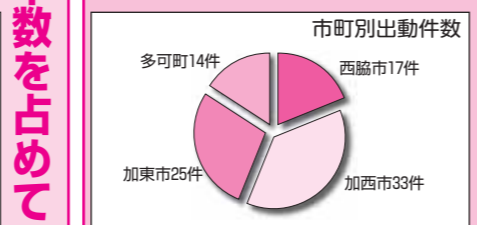
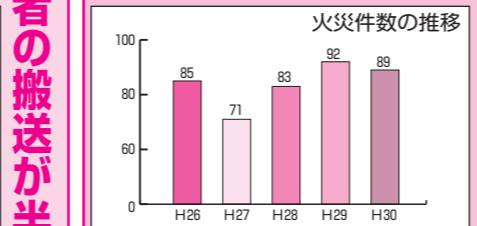
**救助**  
 救助出動件数156件(20件増加)  
 (西脇市40件、加西市39件、加東市48件、多可町29件)  
 救助種別では火災2件、交通事故97件、水難事故7件、建物等21件、自然災害・ガス事故等9件、その他の事故が20件となっています。  
 依然として交通事故の出動が半数以上を占めています。



**救急**  
 救急出動件数6,938件(244件増加)  
 (西脇市2,083件、加西市1,978件、加東市1,930件、多可町923件、中国道21件、管外3件) 搬送人員は6,578人で半数近くの3,339人が軽症で当日帰宅となっています。  
 早目に医療機関を受診し重症化を防ぐことで、救急車利用の適正化が図れます。

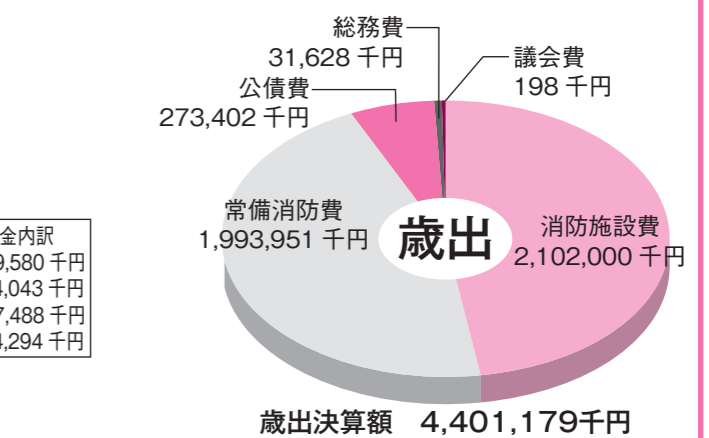
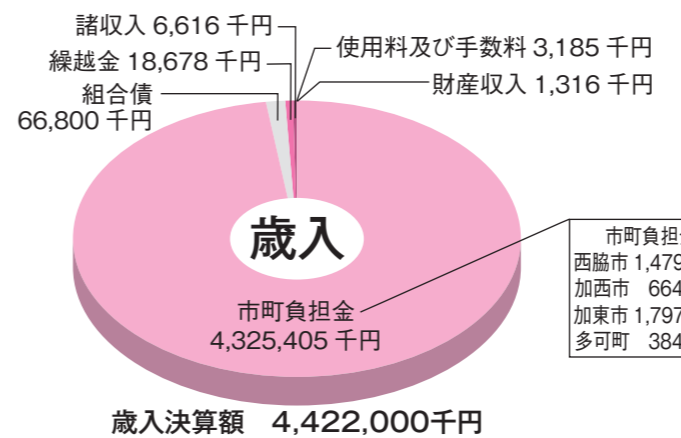


**火災**  
 火災発生件数89件(3件減少)  
 (西脇市17件、加西市33件、加東市25件、多可町14件) 火災種別では建物火災44件、林野火災10件、車両火災1件、その他の火災が34件発生しました。  
 北はりま管内の特徴としては、たき火(あぜ焼き)が原因の火災が大幅に減少しています。



## 平成29年度 決算概要

北はりま消防組合一般会計の決算状況は、歳入総額が4,422,000千円、歳出総額が4,401,179千円で、歳入歳出差引額は、20,821千円となっております。



款	内容	金額
市町負担金	組合を構成する市町からの負担金	4,325,405千円
使用料及び手数料	消防検査等の手数料	3,185千円
財産収入	基金の運用利子及び財産の売却収入	1,316千円
繰越金	前年度の繰越金	18,678千円
諸収入	その他の収入	6,616千円
組合債	消防施設整備のための借入金	66,800千円

款(目)	内容	金額
議会費	組合議会の運営活動費用	198千円
総務費	組合全体の事務管理費用	31,628千円
消防費(常備消防費)	消防業務に係る費用(人件費含む)	1,993,951千円
消防費(消防施設費)	消防施設の整備費用	2,102,000千円
公債費	借入金の返済費用	273,402千円





▲保存食の試食！



▲未来の消防士？(^\_^)記念撮影

**夏休み子供防災教室  
(加東署)**

8月17日(金)、夏休み子供防災教室を開催しました。はしご車の搭乗やロープ渡りなどを体験し、最後に防災用保存食(アルファ化米・レトルトカレー)の試食をして、防火・防災について楽しく学びました。



▲濡れたタオルによるてんぷら油火災消火体験！

9月12日(水)、加東防火安全協会主催による「女性防火教室」が開催されました。初期消火訓練や救命講習などのメニューに、参加者全員熱心に取り組みました。

**女性防火教室  
(加東署)**

11月10日(土)・11日(日)の2日間、西脇市総合市民センターで開催された「にしわき産業フェスタ2018」に住宅防火に関するブースを設け、「住宅用火災警報器等の普及啓発」、「記念撮影コーナーの開設」などを行いました。両日とも天候に恵まれ、多くの方にご来場いただき、地域住民の方に住宅防火の対策について広く広報することができました。



▲住宅用火災警報器のアンケート調査

**住宅防火普及啓発活動  
(西脇署)**



▲ケガ人の容態確認

12月18日(火)、播磨看護専門学校協力のもと、傷病者の救命率向上と後遺症軽減を目的に他隊連携訓練を実施しました。

**他隊連携訓練  
(西脇署)**



▲防災体験コーナー



▲ロープ結び体験コーナー

11月23日(金)、加東市連合婦人会主催による「3世代交流消防体験教室」が開催されました。当日は、多くの家族に参加していただき、突然発生する災害などに対して、備えの必要性と助け合うことの大切さを学びました。

**3世代交流消防体験教室  
(加東署)**



▲吊上げ器材への患者収容



▲防災ヘリへの患者収容

7月17日(火)、兵庫県消防防災ヘリとの連携訓練を実施しました。近年、登山ブームで登山者が年々増加傾向にあり、山中での災害発生時には、現場の特定や消防隊の現場到着に時間を要するため、迅速に救出するには兵庫県消防防災ヘリとの連携が必要不可欠となります。今後増加するであろう山中での災害に備え、兵庫県消防防災ヘリとの連携強化を図ることができました。

**兵庫県消防防災ヘリとの連携訓練  
(多可署)**



▲救急救命士による静脈路確保

7月20日(金)、多可赤十字病院から講師をお招きし、救急救命士を対象とした救急訓練を実施しました。的確な指導を熱心に行っていただき、救命処置の更なるスキルアップを図ることができました。

**救急救命士  
スキルアップ研修**



11月25日(日)、多可町ベルディーホールにて「多可町女性のつどい」が開催され、多可町婦人会役員・多可消防署職員による寸劇を行いました。日頃、皆さんが疑問に思っていることを職員が答えるという内容で行い、防災意識を深めていただきました。

**多可町女性のつどい  
(多可署)**



▲水消火器の取扱い訓練

11月17日(土)、市内の少年消防クラブ員を対象に「防災体験教室」を開催しました。消防訓練・救助訓練などを体験し、必要な防災知識を習得しました。

**BFC防災体験教室  
(加西署)**



▲消防団による一斉放水

11月4日(日)、加西市健康福祉会館において加西市消防団と合同で訓練を実施し、災害時の連携強化を深めました。

**市街地合同訓練  
(加西署)**

**春の火災予防運動**

実施期間：平成31年3月1日(金)～3月7日(木)  
全国統一標語：『忘れてない？ サイフにスマホに火の確認』

3月1日(金)から3月7日(木)までの7日間にわたり、平成31年春季全国火災予防運動が全国的に実施されます。週間中は、「住宅火災いのちを守る7つのポイント-3つの習慣・4つの対策-」について積極的な広報を行い、火災による死者や財産の損失を防げるよう各署において取り組みます。

**3つの習慣**

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

**4つの対策**

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具類等は、火災を防ぐために防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器等を設置する。
- お年寄りなどを守るために、隣近所の協力体制を作る。

**★ 火災発見！初期活動の3原則 ★**

- 早く知らせる  
「火事だー」と大声を出して家族や近所に知らせる。
- 早く消火する  
小さな火のうちに立ちついて初期消火する。
- 早く逃げる  
天井に火が燃え広がったら、消火をあきらめて避難する。

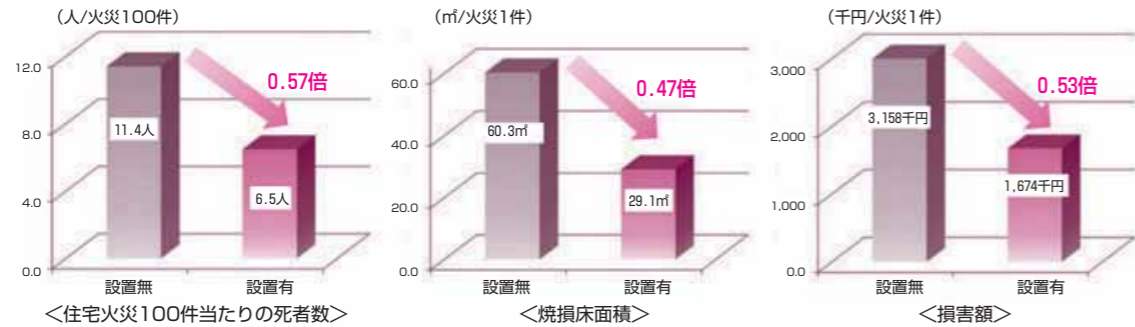


# 住宅用火災警報器で災害リスクが大幅に減少!



全国で住宅火災による死者数は、毎年1,000人前後で、このうち約7割が65歳以上の高齢者です。今後、さらなる高齢化に伴い、住宅火災における高齢者の死者数の増加が心配されます。下のグラフは、平成27年から平成29年までの3年間における失火を原因とした住宅火災について、住宅用火災警報器の効果を表したものです。死者数、焼損床面積及び損害額を見ると、住宅用火災警報器を設置している場合は、設置していない場合に比べ、死者の発生は4割減、焼損床面積と損害額は概ね半減されています。住宅用火災警報器を設置することで、火災発生時の死亡リスクや損失の拡大リスクが大幅に減少されます。

## 住宅用火災警報器をまだ取り付けられていない方は、今すぐに取り付けましょう。



\*住宅火災のうち原因が「放火」又は「放火の疑い」であるものを除く。\*死者数は、「放火自殺者等」を除く。【総務省消防庁資料より】

# 注意 火災原因の大半があぜ焼き!

北はりま消防組合の平成30年中の火災発生件数は89件で、うちたき火(あぜ焼き)が原因の火災発生件数が36件と約4割を占めており、特に、これからの時期(3月~6月)に多発しています。あぜ焼きなどの焼却火による火災は、一人ひとりの火の取扱いに対する『ちょっとした不注意』が原因となっています。あぜ焼きなどをされる場合は、風の状態や周囲の状況などに十分注意しましょう。

## あぜ焼き・草焼きの注意事項!

- ①風の強い日は避ける。(突然風が吹き始めたり、風向きが変わる場合があります)
- ②一度に広範囲を行わず、刈った草等を少しずつ分けて行う。
- ③一人で行わず、できるだけ多人数で行う。(特に高齢者の方の火入れは注意)
- ④まず消火準備を行う。準備ができてから火入れを行い、火のそばから離れない。
- ⑤山林や住宅に延焼するおそれのある場所では行わない。

※野焼きは原則禁止されています!ただし、農作業に伴う枯草焼却、風俗習慣上などの行為のための焼却は、例外として認められています。



たき火禁止

火を起こしてしまった人はこんな風に言っています。

※風の強い日は行わないで、延期又は中止してください。

「予報では明日からしばらく雨だから範囲は広いが一刻に全部やっちゃおう!」

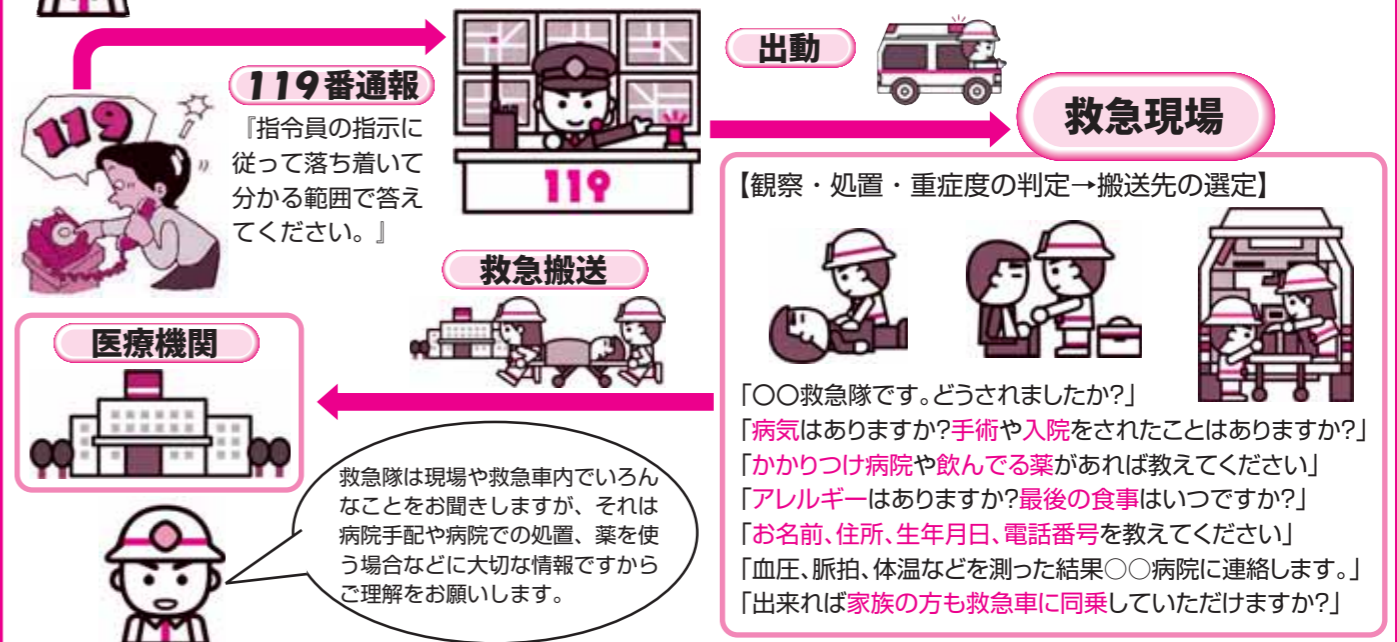
「風は強いけど、せっかく町内で、日曜調整して集まったんだ、今日やっちゃおう!」

「風は強いけど、毎年やっていて慣れているから大丈夫!」

「ちょっと待って!それ、まちがいですよ!」

# 救急隊ってどんなことをするの?

〇今回は救急隊が到着してから病院に搬送するまでの活動を紹介します。



## 救急車の適正利用にご協力ください~救急車を上手に使いましょう~

**救急隊員手記**  
「救命のリレーを繋ぐことの大切さ」  
救急隊員 N・R

「40歳代男性自宅にて急に倒れ意識なし。」との指令で出動。  
現場到着し住宅2階へ、すると奥の部屋から「1、2、3、4・・・」という声が聞こえてきた。患者に接触し、家族と交代し心肺蘇生を救急隊が引き継ぎました。状況を聞くと「ドンという音が聞こえ、部屋へ見に行くと主人が倒れており普段の呼吸ではなかったため119番通報し、すぐに心肺蘇生を始めた。」とのことでした。心電図も電気ショックが必要なVFであったので、電気ショックを行いました。心臓が止まってから時間が経っていないこと、家族の方により早期に心肺蘇生が始められていること、「救命のリレーはしっかり繋がっている、必ず助ける。」との思いで処置を行いました。

病院に向かいながら薬剤を投与、電気ショックも何回か行いましたが、病院到着時VFが続いていました。  
病院到着後、医師による懸命の救命処置が続きましたが、病院到着から約1時間後、医師がご家族を呼び「これ以上続いても蘇生は困難です。」との説明がされました。  
その後救命処置が打ち切れ、蘇生を信じていた家族は泣き崩れ、救急隊も「救命のために出来る処置は行った。」との思いが強くあったので残念でなりません。  
心肺蘇生をされていた家族の方は救命講習を受講されており、普段通りの呼吸がないことから心停止と判断をして直ぐに心肺蘇生を始めておられ、救急隊は家族から救命のリレーを引き継ぎながら救命できなかったことが悔やまれてなりません。

今回は報われませんでしたが、これからも救命講習ではハイスタンダー(現場に居合わせた人が心肺蘇生をすることがどれ程大事か、それによって大切な人の命を助けることができる可能性が高くなるということを受講される皆さんに強く伝えていきたいと決意を新たにしました。

# 消防車・救急車の要請は局番なしの119番!

「119番」は、消防車・救急車を要請する専用電話です。通報の際は、あわてず落ち着いて、わかる範囲で質問に教えてください。

**<病院紹介や災害に関するお問合せ>**

- ◆西脇消防署 0795-22-0119
- ◆加西消防署 0790-42-0119
- ◆加東消防署 0795-42-0119
- ◆多可消防署 0795-32-0119

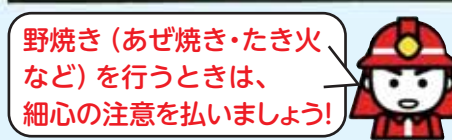
**消防テレホンサービス**

- ◆災害案内 0795-48-0143
- ◆病院案内 0795-48-0147

【病院案内利用時間】平日/17:30~翌朝8:30 土曜日・休日/9:00~翌朝8:30  
※医療機関を受診する際は、行かれる前に必ず医療機関へ電話確認をお願いします。



がんばれ!  
しょうちゃん  
ぎゅうちゃん  
その6



### 消防テレフォンサービス

- ◆ 災害案内  
0795-48-0143
- ◆ 病院案内  
0795-48-0147

# わが家の 消防士



ずっと仲良し(^o^) 消防士になりたいな!  
左から ひなと君、たいよう君、ゆうせい君、たいき君  
(加東市)

## わが家の 消防士 大募集!!

あなたのお子様も消防士や救命士になって写真を撮ってませんか?  
北はりま消防本部には約100センチサイズの活動服や救命士服があります。  
気軽にお問合せください。



お問合せ先

警防部警防課 (平日 9:00~17:00)  
電話: 0795-27-8123  
E-mail: fd\_keibo@kitaharima119.net



▲笑顔の記念撮影(^^)

**ファイヤーマンクラブ  
兵庫県都市対抗  
軟式野球大会に出場!!**  
第69回兵庫県都市対抗軟式野球大会に、西脇市代表として出場しました。県内の強豪企業、クラブチームが参加する中、初出場ながら2勝し、ベスト16の成績を収めました。

## ハスキーボイスの凄いやつ!

多可消防署に勤務する拝命5年目のN村消防士。ハスキーボイスとユニークな笑いのセンスが特徴的な若手のホープ。  
異動前は、加東消防署で機関員(消防ポンプ自動車などの運転や操作をする人)になるための知識や技術を先輩方から教わり、多くの経験を積んでいました。本人曰く、「まだまだ(知識も技術も足りていない)」。だそうです。(私(広報編集委員)の若い時より遥かに高いレベルなんですけどね。(汗))  
彼の消防への情熱は異動後も絶えません。5年目ながらも他の職員を圧倒するほどの知識量で、淡々と自身や周囲のスキルアップに尽力しています。  
そんな彼の情熱は恋愛でも大爆発!!友人からの紹介で交際した美女(周囲も羨むほどの)と1月19日に結婚しました。(先を越されて焦ったりしてませんからね(棒読み)。おめでとう!))  
これからも、この情熱を胸に偉大な先輩方の背中を追って、彼の躍進は続きそうです。  
多可消防署でハスキーボイスの素敵な彼を見かけた際は、暖かく見守ってあげていただければ幸いです。

